

立て看板管理局

このページでは、立て看板管理局の活動について紹介します。立て看板は多くの団体によって情報宣伝手段として使用されており、ステージバックは大学祭において使用されています。しかし、正しく使用されなければ大きな事故につながる可能性があります。そのため立て看板管理局が、立て看板やステージバックの管理を行っています。

1. 立て看板・ステージバックの管理を行います

立て看板管理局は立て看板やステージバックによる事故を防ぐために点検・修理を行います。立て看板に関しては定期的に見回りを行う、悪天候時に立て看板を倒すなど、ステージバックに関しては見回りをするなどの管理をします。立て看板やステージバックの使用方法に問題のある団体には適宜使用方法の指導や警告、罰則の適用を行います。

2. 使用団体・管理団体を対象としたマニュアルの配付、講習会を行います

立て看板管理局は、立て看板の管理団体や使用団体に対し、立て看板の使用方法についてのマニュアルの配布や講習会を適宜行います。講習会の実施時期については各団体と調整を行い決定します。

3. 第68回白鷺祭本祭典中の管理体制の強化を検討します

白鷺祭本祭典中には、立て看板やステージバックの危険性を知らない多数の一般の方が中百舌鳥キャンパスを訪れるため、立て看板やステージバックによる事故が起こる可能性が平時よりも高くなることが予想されます。そこで立て看板管理局は、第68回白鷺祭本祭典中における立て看板の管理体制の強化を検討します。